

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 5-3

局・課名： 環境局・環境エネルギー課

事業名	スマートマンション導入促進事業	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額
					8,320
事業概要	【目的】 住宅における安全・安心、効率的なエネルギー利用実現をめざし、市内の集合住宅に創エネ、省エネ、蓄エネ化を図り、エネルギー使用の効率化及び電力需要の抑制による無理のない節電を促進	債務負担行為	期間		要求額(千円)
		主な要求内容 (単位:千円)			
		項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等
		スマートマンション導入促進事業	0	7,000	MEMS導入に係る設備補助
			0		3,500千円×2棟
		太陽光発電システム	0	500	2棟
		蓄電池またはV2Hシステム	0	600	2棟
		その他	0	220	需用費、通信運搬費等
		合計	0	8,320	
	【内容】 ◆マンションで、創エネ、省エネ、蓄エネの取組をするために導入した機器に対して、設備費及び工事費の一部を補助する。 ○助成対象システム ・MEMS ・HEMS(各戸のエネルギー管理システム) ・受変電設備 ・太陽光発電システム ・蓄電池システム(V2Hを含む) ○助成額(助成率) ・設備費及び工事費の6分の1(国との協調補助)(上限350万円) ・(MEMS補助金が交付されていることを条件に) 太陽光発電システム:1kWあたり2.5万円(上限249,750円) 蓄電池システム:機器本体額の5分の1(上限30万円)				
	【今年度要求のポイント】 ・今後のスマートマンション普及の第一歩として、本事業を実施する。 ・補助事業を開始し、事業者の負担を軽減させることで、更なるスマートマンション普及の一助とする。				
		スケジュール(経過及び今後展開)			
		【経過(～26年度)】 ・制度構築準備 ・他市事例等収集	【27年度】 ・支援開始	【今後予定(28年度～)】 ・引き続き本補助事業継続	
		その他 特記事項			
		みんなの審査会対象外 関連事業:スマートハウス化支援事業 ※本補助制度において、国の交付決定を申請要件とするため、平成27年度の国の動向次第で、本補助制度を実施しない可能性がある。			